



# どんぐり通信

病を知る

## みんなに話したくなる感染症の話

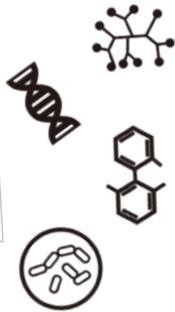
14歳からのウイルス・細菌・免疫入門

仲野 徹 (著)

493/YA

河出書房新社 2020年

今や日常にあふれる言葉のひとつとなった「感染症」についてどれだけ知っていますか？  
感染症の主な原因である「ウイルス」「細菌」の違いから、その治療のメカニズムまでおもしろくわかりやすい解説で基礎から学ぶことが出来ます。読み終わったらきっと友達や家族みんなに話したくなる、このコロナ時代に必読の一冊です！



## ブロード街の12日間

デボラ・ホプキンソン (著)

千葉 茂樹 (訳)

あすなる書房 2014年

実際にイギリスのロンドンで1854年に起こった「ブロード・ストリートのコレラ大発生」を題材にした物語です。  
夏の終わりに、ブロード街に「青い恐怖」と呼ばれる疫病が流行り始めた。街の人々を、友人を、そして家族を守るため、13歳の少年イールはジョン・スノウ博士の助手となり、「青い恐怖」発生の謎をとく鍵を探してロンドンを駆け抜ける。イールとスノウ博士はタイムリミットまでに鍵を見つけられるのか…！



933/ホフ/YA

## きちんと知ろう！アレルギー①②③

坂上 博 (著)

海老澤 元宏 (監修)

ミネルヴァ書房 2017年



493

アレルギーとはどんなものか、自分や周りの人がアレルギーを持っていたらどうすべきか。そんなアレルギーの基本的なことを学び、正しい知識を身につけるためにつくられたシリーズです。これから厳しくなる花粉症や、ワクチン接種の際に起こりうると言われるアナフィラキシーについて知りたい人に最適！



## これが私の仕事！

中高生将来なりたい職業ランキングの調べによると、女子においては「看護師」が例年TOP3に入っています。また、近年では男女ともに「医師」が上位10位以内に入っているそうです。

そんな「医師・看護師」を目指す人にオススメする2冊をご紹介します！  
医師や看護師になるには、そしてなった後には、患者さんたちのために何を考えどう向き合うべきなのか。波瀾万丈の現場を経験した大先輩たちが、それぞれの職業について大切なことを伝えてくれる本です。



## 看護師の仕事につきたい！ 命を救う看護のプロフェッショナル

坂本 すが (著)

KADOKAWA 2011年

498/YA



## 医者になりたい君へ 心臓外科医が伝える命の仕事

須磨 久善 (著)

河出書房新社 2014年

494/YA